

施策の4つの基本方向に設定する「めざすべき目標像」と「はぐくみ指標」

こども・青少年の「生きる力」を育成します

めざすべき目標像

こどもや青少年が健全な生活習慣を身につけ、自らを大切にするとともに、互いを尊重し合う仲間づくりに努める
 こどもや青少年が社会のルールやマナーを守り、地域への愛着心や貢献意欲を持つ
 若者が意欲を持って就業し、個性や才能を生かして活躍しながら、経済的にも自立できる

はぐくみ指標

指標項目	前回策定時	現状値	平成31年度
「自分によいところがある」と思うこどもの割合	68.7% (小学生)	71.2% (小学生)	80%
「将来の夢や目標を持っている」と答えるこどもの割合	55.1% (中学生)	60.4% (中学生)	85%
「人の役に立つ人間になりたい」と思うこどもの割合	84.5% (小学生)	84.5% (小学生)	90 93%
	69.2% (中学生)	67.5% (中学生)	
	90.1% (小学生)	92.0% (小学生)	
	88.1% (中学生)	92.0% (中学生)	

(注1) 平成21年度全国学力・学習状況調査

(注2) 平成26年度全国学力・学習状況調査

安心してこどもを産み、育てられるよう支援する仕組みを充実します

めざすべき目標像

保護者が安心や喜びを感じながらこどもを産み、育てることができる
 妊産婦や乳幼児と保護者の健康や生命を守る安心な環境が整っている
 多様な働き方や生き方を選択できる社会的な仕組みが整い、希望する人が働き続けながらこどもを産み、育てることができる

はぐくみ指標

指標項目	前回策定時	現状値	平成31年度
子育てについて「楽しいと感じることの方が多し」と答える保護者の割合	65.3% (就学前児童)	78.6% (就学前児童)	70 80%
	58.3% (就学児童)	72.3% (就学児童)	
	(注1)	(注4)	
「朝食を毎日食べていない」と答えるこどもの割合	7.6% (小学生)	7.0% (小学生)	5%
	14.3% (中学生)	11.9% (中学生)	8%
	(注2)	(注5)	
25～44歳の女性の有業率	64.2% 平成19年	69.3%	67 73%
	(注3)	(注6)	平成32年

(注1) 平成20年度大阪市次世代育成支援に関するニーズ等調査

(注2) 平成21年度全国学力・学習状況調査

(注3) 平成19年度大阪市内における就業構造基本調査の概要

(注4) 平成25年度大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

(注5) 平成26年度全国学力・学習状況調査

(注6) 平成25年度大阪市内における就業構造基本調査の概要

こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

めざすべき目標像

健全な成長を阻害する危険な事象からこどもや青少年を守る社会的な仕組みが整っている
 こどもや青少年がさまざまな困難を乗り越え、社会の中で自立して生きていける
 さまざまな困難に直面するこどもや青少年、子育て家庭を支える社会的な仕組みが整っている

はぐくみ指標

指標項目	前回策定時	現状値	平成31年度
「子育てが地域の人に(もしくは社会で)支えられている」と感じる保護者の割合	49.1% (就学前児童)	67.4% (就学前児童)	60 70%
	(注1)	(注3)	
「子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまう」と答える保護者の割合	33.1% (就学前児童)	33.8% (就学前児童)	20%
	25.1% (就学児童)	24.4% (就学児童)	
	(注1)	(注3)	
「いじめはどんな理由があってもだめだ」と思うこどもの割合	93.0% (小学生)	95.3% (小学生)	95 97%
	89.2% (中学生)	91.5% (中学生)	90 93%
	(注2)	(注4)	

(注1) 平成20年度大阪市次世代育成支援に関するニーズ等調査

(注2) 平成21年度全国学力・学習状況調査

(注3) 平成25年度大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査

(注4) 平成26年度全国学力・学習状況調査

こども・青少年や子育て家庭が安全・安心で快適に暮らせるまちづくりを進めます

めざすべき目標像

こどもや青少年が大阪市で育つことを誇りに思い、保護者が大阪市で子育てすることに満足を感じる
 さまざまな危機事象からこどもや青少年、子育て家庭を守る社会的な仕組みが整っている
 こどもや青少年に、さまざまな危機事象から自ら身を守る力や共に助け合う意識が育っている

はぐくみ指標

指標項目	前回策定時	現状値	平成31年度
「将来ずっと大阪にに住んでいたいと思う」と答える若者の割合	45.9% (15～34歳)	45.2% (15～34歳)	60%
	(注1)	(注3)	
「お住まいの地域におけるこどもの遊び場に関して満足している」と答える保護者の割合	24.8% (就学前児童)	20.6% (就学前児童)	40%
	(注2)	(注4)	
「お住まいの地域でこどもが巻き込まれる事故や犯罪が増加している」と感じる保護者の割合	65.4% (就学児童)	53.4% (就学児童)	40%
	(注2)	(注4)	

(注1) 平成20年度大阪市次世代育成支援に関する若者意識調査

(注2) 平成20年度大阪市次世代育成支援に関するニーズ等調査

(注3) 平成25年度大阪市次世代育成支援に関する若者意識調査

(注4) 平成25年度大阪市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査